

## 県民の参画と協働による森づくりの状況



種子採取（六甲山系）  
（H21.10 撮影）



箱まき  
（H21.12 撮影）



ポット苗木づくり  
（H21.12 撮影）



苗木（育苗圃場）  
（H21.12 撮影）



植樹  
（H22.10 撮影）



管理（除草）  
（H21.8 撮影）

## 1 事業スケジュール

項目	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29												
計画	■		■																									
用地買収	■																											
造成		■												■														
植栽		■												■														
園路・広場		■												■														
スポーツ健康増進施設	■		■																									

凡 例	
■	新規評価時点(H14)
■	実施・計画

## 2 事業効果について

(1) 費用対効果 「大規模公園費用対効果分析手法マニュアル」(国土交通省)に基づき算定  
便益(B)の項目

事業	B(便益)	算出方法
都市公園	直接利用価値 直接的に公園を利用することによる便益	利用者の公園までの旅行費用(交通料金、時間価値)の総計 (利用者×旅行費用)
	間接利用価値 都市環境改善等の公園が存在することにより生じる便益	対象となる公園からの距離に応じた世帯が、景観、環境、防災等を価値と認める公園の整備費・維持管理費の総計

費用便益比(B/C)算出根拠

事業	事業名	B(便益)		代表的な効果	C(費用)			B/C
		便益額 (百万円)			総費用 (百万円)	事業費 (百万円)	維持管理費 (百万円)	
都市公園	尼崎の森中央緑地	直接利用価値	111,565	公園利用による効果(健康・レクリエーション空間の提供)	61,995	52,892	9,103	2.7 (1.2)
		間接利用価値	58,276					
		計	169,841					

(2) 費用対効果に含まれない効果

県民、団体等の協働による森づくりや苗木を家庭等で預かり育てる「苗木の里親制度」により、地域のイメージアップ、活性化、新たな地域文化(森づくり活動)の創出などにより地域及び周辺地区の付加価値を高める効果

スポーツ施設の整備、森づくり活動など、交流の場の創出効果

全国・全県レベル大会開催可能な場の整備(50mプール等の整備)による競技スポーツの振興効果

公園づくり、管理運営における参画の場の創出による県民参画の促進効果